

# いのち・とき・なかま

豊中五中  
学校だより  
H28 (2016)  
11,14 発行

## 第20回ふれ愛子どもカーニバル

11月5日(土)、第20回「ふれ愛子どもカーニバル」が轟木公園で行われました。五中校区の、小学校、まちづくりセンター児童館、子ども園、幼稚園、PTA、図書館、ガールスカウト、健全育成会、社会福祉協議会等、たくさんの方々の協力で、色々なコーナーが作られていました。各コーナーを準備、運営していただいた皆様、本当にありがとうございました。

これまで五中は1年生が学年全員、総合の授業時間を利用してカーニバルに参加してきましたが、今年是有志の実行委員で準備、運営を行いました。「ボウリング・?ボックス・ウォーターパンパン・バウンド玉入れ」の4つのゲームを用意し、小さい子どもたちに喜んでもらえるよう、膝をつき、目線を合わせて笑顔で接しているやさしい姿がたくさんありました。今回は約2時間休憩なしで、行列のできた自分たちのコーナーを担当し続けました。ご苦労様でした。本当によくがんばりましたね!



カーニバルの目的のひとつは、地域みんながつながる「まちづくり」を五中が共にすすめることにあります。「夢バトン～はみごのないまち・学校づくり～」という目標を受け継ぎ、誰もが安心できるまちづくり、学校づくりをすすめていく上で、中学生が地域の方と出会い、願いを聞き、一緒に活動する機会はとても大切です。

今回も地域の方が五中生を温かく見守っていただいていることが、改めて感じることができました。ありがとうございました。「人の役に立てた、楽しんでもらえたという自信」や「自分の住んでいる地域への愛着」を少しでも持ってもらえたら、とてもうれしいです。

カーニバルも、先日の2年の職場体験も、今の中学生にできる範囲で、学校生活とは違う場で、「人の役に立つこと、人に喜んでもらえること、ありがとうと言ってもらえるうれしさ」を感じる貴重な体験をすることができたと思います。よく頑張りましたね。自信ももっていいと思います。

# 1年生 秋の校外学習 吹田市自然交流体験センター



11月9日(水)1年生は初めて秋の校外学習を行いました。初めての班別現地集合、野外活動・飯盒炊きさんです。班ごとに集まって阪急北千里へ、徒歩で吹田市の自然交流体験センターに集合します。開会式では生徒代表、センターのスタッフの方から、それぞれあいさつと説明がありました。サイトに移動し、班ごとに事前に考え、準備してきた料理にとりかかります。かまどの煙に苦労しながらも、協力してよく動いていました。

定番のカレー以外に、ハンバーグ、炊き込みご飯、オムライス、ポトフ、ナスと肉の味噌炒めなど、メニューは多彩で、(最初は本当にできるのかな?と少し思いましたが)、みんなとても上手に調理していました!「いただきます」をすると、「おいしい!これはいける!」「めっちゃうまい」と笑顔がたくさんありました。「ごちそうさま」の後は後片付け。これも手際よくできていました。

全体を通じて、かまども調理も後片付けも、自分の役目をしっかり果たし、とてもスムーズに作業が進んでいました。食器等もきれいに洗って、チェックでもやり直しを受けることがあまりありませんでした。

集合時に道に迷ったり、片付け後遊んでいてセンターの敷地外にかなり出てしまったり、寒い途中で雨が降ってきたりと、ハプニングや課題もありましたが、ケガや事故もなく、無事にやり遂げることができました。学校と違う姿をたくさん見る事ができました。

団体行動・自主性を養うという目的も成果があり、65期の今後につながる、よい行事だったと思います。



## 狂言を鑑賞しました

11月8日(火)、鑑賞行事を行いました。主催はPTA文化教養委員会です。PTA文教委員会では、バレーストレッチや宝塚歌劇鑑賞等、毎年様々な活動をしてありますが、時間的に参加できる保護者が限られ、また生徒が参加・交流できるものもありませんでした。そこで、今年度は活動を見直し、生徒に還元できるものとして、伝統芸能である狂言の鑑賞を行うことになりました。(1年生は校外学習前日の買出しのため、参加できませんでした。)本物の狂言は中々目にすることもなく、費用も高額ですが、今回は演者が大阪に来られる機会があり、本校で実演していただけることとなりました。



狂言は室町時代の猿楽が元になった喜劇で、面を付けて舞う能と合わせて演じられるものです。今回の演目は『盆山』で、「ある男が盆山(盆栽置物)を欲しくて、持ち主に頼むが断られたので、盗みに入ります。垣根を壊して知人の屋敷に入った男が、知人に見つかり、動物(犬・猿・鯛)の泣き真似をさせられて、からかわれる」というお話で、独特の言い回しとともに、皆ひきつけられて笑いがおこり、大いに楽しむことができました。また今回は、実際の狂言の実演とあわせ、その解説や、生徒・先生の体験コーナーもあり、とても盛り上がりました。貴重な機会を作っていただいたPTAの皆様、心より感謝いたします。

## AETの先生が来られています

11月から、AETの先生が来られています。アメリカから来られたMicha Olson(マイカ オルソン)さんです。とても大柄(身長193cm)ですが、やさしい方です。メッセージをいただきました。



To all Dai-5 students and parents,

Thank you for giving me the privilege to teach English. For the time I am here, it is my pleasure to serve the students, teachers and parents at Dai-5 Junior High School. I look forward to working with all of you this year. Let`s study English together!

Sincerely, Micah Olson

※ privilege 名誉・光栄 look forward to 楽しみに待つ・期待する

## 教育美術展

市役所で、教育美術展が開かれていました。五中からは、1年スニーカー色塗り、2年スクラッチペン皿、3年色面構成、ボックスアート、レタリング等が出展されていました。作品のユニークさが光り、目だっていましたよ!



## 2年生 短歌づくり

2年生が職場体験学習を終え、各事業所にお礼状を書いて、届けに行きました。また、感想をまとめるとともに、感じた事を短歌にまとめる取り組みをしています。

例年、五中に来ていただいている、関西大学の南悟先生を11月10日にお招きし、体育館で短歌作りのお話をさせていただきました。南先生は、長年にわたって兵庫県の定時制高校で教鞭をとられ、昼間働き、夜に定時制で学ぶ生徒にかかわってこられました。苦勞の多い日々の生活や仕事の頑張りを自分自身の手で「短歌」にまとめる指導を続けておられます。高校生の作った短歌を紹介し、歌に込められた思いや、背景を紹介していただきました。

「俺は今 大工の華咲く15才 足場上がり破風板を打つ」「足場にて可愛い娘みとれて踏み外し 番線からまり ニッカびりびり」等々。五中の先輩(50期や56期)の作品も紹介されました。「炎天下 父の仕事場 訪ねれば 足場の上で 汗にまみれて」「読み聞かせ キラキラ光る60の 瞳にふるえる 本をめくる手」

途中、やや騒がしい場面もありましたが、体育館で実際に2年生も短歌を作りました。後日、2年生の作品を紹介します。



## ペットボトルキャップ集まっています



生徒会活動で集めているペットボトルのキャップ。順調に集まっています。この調子でどんどん増やしていきましょう。集めたキャップは消毒して乾かし、色別に分類しています。一人でたくさん持ってきてくれる人がありますが、少しずつでも、「全員」が持ち寄ることが目標です。白が圧倒的に多いですが、黒、黄色、青などがあれば、ありがたいです。

## 3年三者懇談・1.2年二者懇談が始まります

14日(月)から、3年は主に進路について、1,2年は学習や生活全般について、それぞれ懇談が始まります。3年生は、進路先をいよいよ具体的にしぼっていき、12月の懇談で決定していくこととなります。1日1日の生活・授業を大切にしていきましょう。

## PTA 運営委員会ならびに指名委員会からのご協力をお願い

来年度の役員を決めていく指名委員会が活動しています。ぜひご理解とご協力をお願いいたします。現在、「ご協力をお願い」「来年度運営委員(役員・各委員会代表)の推薦・各委員会委員の推薦・立候補のお願い」のプリントを配布していますので、18日(金)までに提出していただきますようお願いいたします。